

# ビジネスに暮らす

## 今週の人 石井正純氏

AZCA 代表取締役社長



ビジネス編 Vol.21

エンジニアからビジネス・コンサルタントへと転身を遂げた石井氏。エンジニアとしてのスキルを提供する立場から使う立場へと活躍の場を移し、日米を中心に世界の架け橋としての役割を担っている。大手企業からの独立、ネットパブルの崩壊など波乱万丈に満ちた石井氏のベイエリアでの生活を語ってもらった。

### ●事業区画について

企業コンサルタントをして、日本サイドに対しては、アメリカの進んだ技術を利用して事業を展開する日本企業やアメリカ市場への参入のコンサルタントをしています。アメリカサイドに対しては、主にアメリカのベンチャー企業で日本市場へ進出したい企業のコンサルタントをしています。

### ●独立されるまでの経緯

日本では、IBMでエンジニアとして勤めていました。その時に1976年から2年間、スタンフォードの大学院へ留学しました。当時、シリコンバレーという名がまだ出始めの頃でしたが、アップル社からアップルIIというパソコンが発売されましてテクノロジの分野でコンサバだった日本から来ていた私は、とてもカル

### そのまますり抜けたという感じですね

チャーショックを受けたのを覚えて、います。留学後は日本IBMへ戻りましたが、エンジニアとしてのスキルを提供するよりそれを使う立場、つまり経営的な仕事の方が向いているなあと思ひ、その2年後トップマネージメント企業の外資系マッキンゼーに移りました。東京のオフィスに当初は勤務していましたが、1983年にロサンゼルスにオフィスへ転勤になりました。ロサンゼルス

985年ベイエリアで独立しました。

### ●マッキンゼーを辞めるのに抵抗はなかったですか？

いろいろな人から「何で？」と言われましたが、家内には納得してもらいましたし、同じ後悔をするならやらない方がいいやうに思いました。それに、食っていくのは何とかなるだろうと楽観的なところもありましたから(笑)。

### ●実際、独立されてからどうでしたか？

独立したタイミングが良かったというか、1985年は日本の不動産バブルが始まった時代で日本がアメリカを買い占めるような勢いが90年初めまで続いていました。そこで多くのアメリカのベンチャー企業が、日本企業ならお金も

### ●ネットパブル崩壊の影響はどうでしたか？

1995年頃にAZCAは、スタッフが15名ほどと最も活発な時期を迎えていました。しかし、コンサルタントの仕事はクライアントに密着する、いわゆる「Hands On」ですから疲れてきてしまっ、自分のハンドリングできる範囲でじっくり仕事に取り組もうと97年から98年にかけて会社を縮小していきました。その後、2001年にネットパブルの崩壊が起こりました。決して予測をしていたわけではなかったのですが、縮小していたこともあり、ネットパブルの崩壊をそのまますり抜けたという感じですね。もし、縮小していなかったら潰れていたかも知れません。当時、崩壊前に10年契約など長期で高い家賃のオフィスを借りて潰れていた大手のコンサルタント会社もありました。

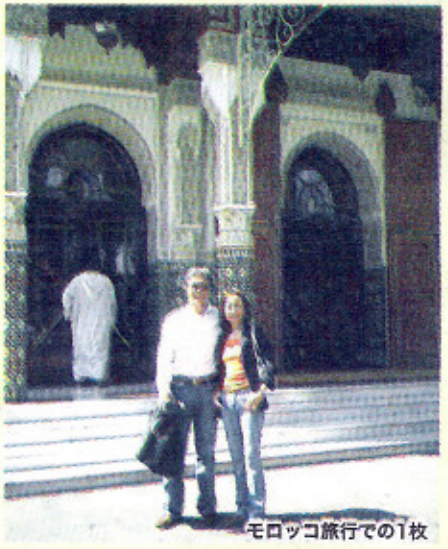
### ●社名「AZCA」の由来は？

カリフォルニア(CA)ベイエリアからZまで何でもやってやろう、という意味です。当初は他にも社名を考えていた



ツェルマットでのスキー

### とてもカルチャーショックを受けました



モロッコ旅行での1枚

●もし、100%ネイティブだったら、どんな仕事に？  
同じでしょうね。言葉より人種からくる難しさを感じる  
ことがありますが。しかし、今の  
仕事はインターナショナルで  
すから、逆にアジア人として  
の強みを生かしていると思っ  
ます。

●仕事とは？  
後から振り返ってみた時に、  
結果的に生きた証を残すこ  
とが出来たということですかね。

●生まれて初めてになりたい  
と思った職業  
外交官です。うちは親も兄  
弟も医者で、自分はあるまい  
と思っていました(笑)。世界に  
飛び出して活動したかったん  
です。

●もし、今の仕事に就いて  
いなかったら？  
やはり、外交官とか商社マ  
ンでしょうね。

●英語で失敗したエピソード  
失敗ではないですけど、私  
は英語で名前を「Masai」と言  
いますが、むかし黒人奴隷は  
自分の主人のことを「Master」を  
きくと発音出来ず「Masai」  
と発音したことが「Mr Masai」  
が「Mr Master」みたいになる  
ように取られてしまう恐れが  
あると聞き、気を付けていま

11時までには寝るようにな  
っています。8時間は眠りたいで  
すね。出張も多いので時差ボ  
ケ対策も必要ですから。

●休日の過ごし方  
週末のどちらかはゴルフに  
行くようにしています。冬は  
家内と一緒にスキーです。

●好きな場所  
食べ物が好きなので、南仏  
とイタリアです。

●お気に入りのレストラン  
サンフランシスコのカスト  
ロにある南仏料理屋「Cote Sud」  
です。安くって美味しいですよ。

●よく利用する日本食レス  
トラン  
日本に月に一度は出張して  
いますから、ほとんどこちら  
では行きませんが、行くこと  
すれば、ANZUとかKappa  
ですかね。

●一億円当たったとして、  
その使い道  
そうですね、半分はアフリ  
カなど発展途上国や地球環  
境を守るような機関などに寄  
付しますかね。もう半分は自  
分も携わっているベンチャーキ  
ャー



日本でのシリコンバレーに関する講演

●日本へ戻る頻度  
毎月、仕事で1週間ほど行  
きます。

●日本へ持っていくお土産  
カリフォルニアワインをケ  
ースで贈りますね。

●ベイエリアに持ってくる  
もの  
たくさんありますよ。家内  
から頼まれるものが多いので  
すが、おせんべい、和菓子、のり  
、ヨーロッパの洋菓子、それから  
フォーシヨンのパンなどです。  
食べ物はばかりですね(笑)。

●日本に郷愁を感じる時  
日本ベースでいた時には感  
じませんでしたが、箱根や京  
都といった日本らしい風光明  
媚な所が良いなあとしみじみ  
感じるようになりましたね。

●永住したい都市  
サンフランシスコは永住候  
補のひとつです。ナバレーあ  
たりはウィークエンド・ハウス  
が持てることとお良いですね。



●印象に残っている本  
司馬遼太郎の「竜馬がゆく」です。

●最近、読んだ本  
数学者ゲーデルの不完全性定理についての本です。数学の基礎論となる内容です。それから、「ゲーデル・エッシャー・バッハ」という本で、これは昔、何度も読み返した本でまた読んでいます。再帰的定義(リカーション)や不完全性定理などについて書かれています。

●印象に残っている映画  
「ホテル・ルワンダ」というアフリカ映画です。ルワンダの虐殺を題材にした作品です。

●よく利用するウェブサイト  
グーグル、ニューヨークタイムズ、CNNのサイトですね。主にニュースを見ます。

石井正純 (いしい・まさずみ)  
東京大学工学部計数工学科卒業。丸  
紅エレクトロニクスを経て日本IBMに  
入社。1976年から2年間、スタンフォ  
ード大学大学院留学。1981年、マッキ  
ンゼー&カンパニー入社後、1983年に  
ロサンゼルスに赴任。1985年、AZCA,  
Inc.を設立し独立。同社、代表取締役社  
長として現在に至る。

生きた証拠を残すこと